

# 2023 年度 事業報告

特定非営利活動法人 星とたんぽぽ

## 1 事業実施の成果

特定非営利活動法人 星とたんぽぽは、事業の立案、実施の各段階において、受益対象者である発達障害児・その家族及び園が必要とするニーズを的確に把握する事に努め、長引く新型コロナ対策を鑑み、安全安心な療育体制のために一对一の短時間療育を行った。新型コロナは令和5年5月8日から5類へと移行されたが、事業所においては、新型コロナ・インフルエンザ等の蔓延の危険性を避けるため、早急な2時間療育の再開は行わず、一对一の短時間療育を続行させた。2時間療育が再開されたのは盆明けの8月16日である。その間も、できる限り職員の資質向上に努め、勉強の機会を数多く設け、種々の研修に参加し、子どもたちへ返していけるよう努めた。南事業所では、コロナの影響で、保育所等訪問支援事業も、園の感染予防のために断られることが多く、思うように実施できなかったが、2月から再開する事ができた。子どもを真ん中に置いて、連携を取る事は重要であり、これからも、園訪問等を通して、連携できる方法を模索し取り組んでいきたい。北事業所では、現在の事業所が手狭になり、事業所移転の計画があったが、諸々の事情により中止になった。遊びのスペースが狭く、子どもに窮屈な思いをさせていたが、レイアウトの変更で遊びのスペースを広くしたところ、子ども同士のトラブルが減少し、落ち着いて遊べるようになった。これからも、子どもと家族のことを一番に考えて療育を進めていきたい。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

(2) 定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
発達障害児の療育に関する事業	就学前の子どもの発達支援	週1~3回	北事業所	7人	発達障害児1日10名×週6日	35,045
		週1~3回	南事業所	7人	発達障害児1日10名×週6日	31,085
障害児通所支援に関する事業	申し出のあった子どもの療育	随時	北事業所	1人	就学後の発達障害児0名	0
		随時	南事業所	1人		0
障害児通所支援に関する事業	申し出のあった子どもの保育所等訪問	随時	各保育園 幼稚園、 子ども園	2人	星とたんぽぽに通う子ども0名	0
		随時		2人	星とたんぽぽいっぽずつに通う子ども0名	0

発達障害児の 家族に対する 相談事業	親の会	年3回	岡山ふれ あいセン ター 他	3人	保護者 多数	123
支援者に対す る研修、相談 事業	星とたんぼ ぼ職員勉強 会	年5回 (重松先 生)	西ふれあ いセンタ ー 他	3人	星とたんぼぼ職員	0
		年3回 (小田桐 先生 CARS勉 強会)	西ふれあ いセンタ ー 他	3人	星とたんぼぼ職員	2
支援者に対す る研修、相談 事業	園の先生へ の勉強会	2月	こじかこ ども園 (他2園 合同)	1人	保育園職員	0
	講演活動	7月	ピュアリ ティまき び 渡邊 好子	1人	潜在保育士 28名	0
発達障害に関 する啓発事業	講演会	8月	岡山市勤 労者福祉 センター (桑原綾 子先生)	10人	一般市民	131
発達障害に関 する啓発事業	講演会	9月	岡山市勤 労者福祉 センター ひかりん く 渡邊・村 上	2人	発達障害児・者の支援に携わる 支援者 多数	0
発達障害に関 する啓発事業	黄色いレシ ートキャン ペーン	毎月11日	岡山イオ ン	1人	一般市民 多数	0
	パンフ製作、 配布	随時	事業所	1人	来所者多数	0
	カレンダー 製作	9月	事業所等	1人	発達障害の支援者多数	1

# 2024 年度 事業計画

特定非営利活動法人 星とたんぽぽ

## 1 事業実施の方針

特定非営利活動法人 星とたんぽぽは、事業の立案、実施の各段階において、以下のように支援することに努めます。

- ① 受益対象者である発達障害児・その家族が必要とするニーズを、話し合いによりの確に把握する事に努めます。また、支援計画立案に際しては、新しい報酬改定に基づき、5領域を取り入れた包括的な支援を実行し、家族の思いを反映させ、主体的に関わって行けるよう配慮します。
- ② 子どもを中心に考え、保護者・園と共に、子ども達のより良い成長、発達を援助していきます。
- ③ 園訪問を通じ、園との連携を取り、子どもや家族のニーズを共有し、医療との連携も取りながら家庭、園、学校、医療、福祉が一丸となって、子どもの健やかな成長のために共に取り組んでいきます。
- ④ 職員の教育、研修に、さらに力を入れ、主体的に学びあう場を用意し、子どもたちに、より良いものを返していけるように努力します。また、北と南が2か月に一度は一緒に学びあい、話し合い、より良いものを追求するよう努めます。
- ⑤ 発達障害について、市民や地域の意識の向上や正しい理解を広めるために、講演会その他の啓発活動に力を注ぎます。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出見込額 (千円)	収入見込額 (千円)
児童福祉法に基づく児童発達支援事業	就学前の子どもの発達支援	週1~3回	北事業所	7人	発達障害児1日10名×週6日	38,004	39,200
		週1~3回	南事業所	7人		32,813	39,000
発達障害児の療育に関する事業	申し出のあった子どもの療育	随時	北事業所	0人	就学後の発達障害児数0名	0	0
			南事業所	0人		0	0
障害児通所支援に関する事業	申し出のあった子どもの保育所等訪問	随時	各保育園幼稚園、子ども園	2人	星とたんぽぽに通う子ども	0	0
		随時		2人		星とたんぽぽいっぽづつに通う子ども	0

発達障害児の家族に対する相談事業	親の会	年3回	瑠璃真依子母子講演 他	6人	保護者	85	0
	希望する家族からの相談	随時	各事業所	2人	一般	0	5
支援者に対する研修、相談事業	勉強会	年3回	重松先生	6人	星とたんぼぼ職員	5	0
	実践勉強会(トレセミ)	年1回	重松先生 協力児親子(北事業所)	北事業所事業所職員全員	星とたんぼぼ職員	0	0
	勉強会(PEP)	年3回	岡山西ふれあいセンター他 小田桐早苗先生	6人	星とたんぼぼ職員	5	0
	療育勉強会	年10回	Zoom 桑原綾子先生	6人	星とたんぼぼ職員	0	0
支援者に対する研修、相談事業	園の先生対象の勉強会	随時	こじかこども園 渡邊	1人	宮川福祉会3園の職員	0	30
発達障害に関する啓発事業	黄色いレシートキャンペーン	毎月11日	岡山イオン	6人	一般市民	0	20
発達障害に関する啓発事業	ポスター掲示	随時	事業所	1人	来所者	0	0
	カレンダー製作	9月	事業所等	1人	発達障害の支援者	25	180
	講演会	8月	さんたホール 梅永雄二先生 諏訪利明先生	6人	一般市民	350	150